

※ 今週のアウトルック(8/29~9/2)

先週はドル高基調の中、金曜日のパウエルFRB議長の発言を受けて、もう一段ドル高が進みました。

今週はこの流れをどのあたりまで継続するのかを、まずは見極める必要があります。

先週のドル円は、パウエルFRB議長発言後、137円台中盤までドル高が進みました。NY市場終わり間際に、137.5円を突破してそのまま終了しています。

今週はこのまま、再び140円超えを狙う展開となるのかがまずは注目されますが、138円、139円といった節目を、滞りなくクリアできるかによって、その後の展開が大きく変わってくるようにも思います。

ドル円の予想レンジは135円から142円です。

先週のユーロ円は、ドル高円安の流れに乗り、137円台のまま週末を迎えています。一方、ユーロドルが再びパリティを割り込んで、週末には0.996付近まで低下しています。

今週はまず、ユーロドルが0.99を割り込んで安値更新を狙う展開になってしまうのかどうか、注目されます。

ユーロドルの下落が加速した場合は、ユーロ円も135円割れとなり130円付近が次のターゲットとなる可能性が高まりそうです。

ユーロ円の予想レンジは132円から139.5円です。

ポンドもポンドドルが週末に1.174付近となり、安値更新の可能性が高まっています。ポンドドルがここから急落した場合には、ポンド円も160円割れ、さらには155円を目指す展開となる可能性も否定できないように思います。

ポンド円の予想レンジは155円から165円です。

FRBのインフレ鎮静化に対する認識が変わるまで、ドル高はしばらく進みそうです。特にユーロドル、ポンドドルなどの動きには十分な注意が必要です。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。